

決算報告書

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 額	備 考
収入				
運営費交付金	421,800,000	421,800,000	0	
受託事業収入	0	1,284,400	1,284,400	
検定料	9,402,000,000	9,711,606,000	309,606,000	(注1)
成績提供手数料	680,580,000	755,987,580	75,407,580	(注2)
成績開示提供手数料	306,422,000	308,460,800	2,038,800	
適性試験受験料	160,000,000	131,380,000	△ 28,620,000	(注3)
その他	3,965,000	11,067,483	7,102,483	(注4)
計	10,974,767,000	11,341,586,263	366,819,263	
支出				
業務経費	10,720,729,000	10,819,428,278	98,699,278	
人件費	746,294,000	668,542,700	△ 77,751,300	(注5)
試験実施経費	9,657,301,000	9,828,649,655	171,348,655	(注6)
大学進学情報経費	65,380,000	50,541,771	△ 14,838,229	(注7)
入学者選抜方法改善研究経費	129,876,000	125,424,174	△ 4,451,826	
適性試験経費	121,878,000	146,269,978	24,391,978	(注8)
一般管理費	254,038,000	295,669,349	41,631,349	
人件費	192,055,000	194,786,114	2,731,114	
物件費	61,983,000	100,883,235	38,900,235	(注9)
受託事業等経費	0	1,284,400	1,284,400	
計	10,974,767,000	11,116,382,027	141,615,027	

(注1) 志願者数が増加したため

(注2) 提供件数が増加したため

(注3) 志願者数が減少したため

(注4) 科学研究費補助金間接経費の収入があったため

(注5) 退職金が減少したため及び時間外勤務手当の減少のため

(注6) 志願者数の増加及び次期リスニング機器試行テストの経費が増加したため

(注7) ハートシステムに係る経費の減少のため

(注8) 固定経費の削減が進まなかったため

(注9) 設備の改修・修繕にかかる経費の増加等のため

※ 損益計算書の計上額と当決算報告書の決算額との主な相違は損益計算書上 I 経常費用2一般管理費「水道光熱費」、「外部委託費」「保守・修繕費」等を、決算報告書上は、業務経費に含めて表示していることによるものです。